

NEWS PHOTO

東郷町の皆さんが参加したイベントの様子を、写真と共にご紹介します!



子どもが主役のフェスター夏の思い出を作る









8/31 ** 9/10 共名 提







東郷いきいき度チェック

8月31日からの8日間、65歳以上の方を対象に、東郷町と名古屋大学の共同事業「東郷いきいき度チェック」を開催。7回目となる今年は、計493人が参加しました。

初めて参加した70代の女性は「最初は緊張しましたが、 楽しかった。普段は受けることができない検査なので、今 後も続けてほしいですね」と話していました。昨年に続き 参加のご夫婦は「この検査で体の現状が分かります。今回 は片足立ちの数値がよくなかったので、頑張ろうと思いま す。また参加したいです!」と意欲を見せていました。



清水キッズ・フェスタ

夏休みの最後に、清水コミュニティセンターで「キッズ・フェスタ」が行われました。午前の部と午後の部の2回に分けて、総勢100人ほどの子どもたちが参加しました。会場では、スーパーボールすくいやステンドうちわ・プラバン作り、お菓子の千本引きなど、たくさんのゲームが用意され、夢中になって楽しむ子どもたちの姿で溢れていました。

参加していたバシント・レイカ・イレヤナさんは「絵を描くのが大好きだから、プラバン作りを楽しみにしてきました。次はわなげに挑戦します」と話してくれました。

トントンパ!運動地域の親子を繋ぐ









ご長寿をお呪い―――町内最高齢者は103歳!



令和5年度 高齢者敬老訪問

敬老の日を祝して、民生委員など各地区のご担当者に ご協力いただき、88歳・99歳・100歳、そして町内最高齢 者である103歳の方を対象に敬老訪問を行い、本年度に節 目の年齢を迎える町民の皆さんの長寿をお祝いしました。

町内最高齢者で103歳になられた伊藤重光さんを始め、99歳の吉田登美子さんたちは、受け取ったお祝い状や記念品を大切そうに抱えながら、お祝いの言葉に頷いていました。

これからも皆さんの益々のご健康をお祈りいたします。



トントンパ!運動会

中部児童館で、親子が参加して「トントンパ!運動会」が 開催されました。これは「地域の子どもたちを繋ぎながら、 親子で楽しんでもらう」ことを目的としています。

玉をかごに入れたり、親子で協力して宝を取ったりと、各種目、親子ともに楽しそうに参加していました。

子どもの茅野凌大くんと一緒に参加した茅野衿奈さんは「初めての参加だったけれど、子どもと一緒に体を動かせて、同年代の子たちと交流ができて良かった」と話しており、凌大くんと「赤組も白組も、みんなで遊べて楽しかったね」と、笑いあっていました。